

私の差別体験

杉山裕信

まず 1 つは、地下鉄の長町 1 丁目駅で、正午頃、地下鉄に乗ろうとしたら、駅務員さんに「今、お昼でご飯を食べているから、介助できないから、後で来てください」と言われた。

次に、昔、自力で立って歩いていたら、お孫さんを連れたお婆ちゃんが私を指さして「悪いことをしたら、ああなるよ」と言った。

次に、市議会を傍聴したくて、議会棟に行ったら、傍聴席までは階段なので昇降機に乗って行かなければならないが、毎回思うのですが、結構振動があり急に上を向くことで怖い思いをしている。何とかならないか。

次に、高校受験で、普通学校を受けて点数は足りていたが、「学校の会議で他の生徒さんに強く当たられて、転んだりして大怪我をすると困るので、話合いの結果、不合格にします」と言われた。